

あいち通信

第四十二号 平成二十五年二月

日本会議 愛知県本部 事務局
052・763・4588

報告・天皇陛下のお誕生日を奉祝する集い・『谷田川 惣先生、記念講演会』

以前大阪で谷田川先生の講演を聴いた時に、今度は是非とも愛知に来て講演をして頂きたいと考えていたので、実現して本当に嬉しいです。講演「皇統は万世一系である」を企画して頂いた関係者の方々にお礼申し上げます。講演の内容は大きく四つに分かれています。私の独断でタイトルを付けるとすれば「一」実は日本は理想の国。「二」皇位と皇統の違いから「万世一系」とは。「三」保守思想がなぜ伝統を大切にするのか。「四」以上を踏まえて皇統を五百年後も維持するには。という具合です。

「一」社会契約論で有名なルソーが「君民

一体が理想だが実際には存在しないので仕

方なく民主主義を探っている」と言っていますが、実は世界で唯一日本が君民一体の國

だということを谷田川先生は説明されていました。これを聞いた時、日本は素晴らしい國だと思う反面、一般的日本人には当たり前過ぎて実感出来ていないと思いました。

灯台下暗しです。

「二」今上天皇は第百二十五代であります。これが皇位を示していく世代でいえば七十二世で、これを皇統といい、途中で天皇にならない方がいても父子で繋がつていて遡ると神武天皇に行き着くというのが万世一系。女性天皇は父子一系のみで生涯独身か、未亡人と決まっていたので中継ぎであることが自明で、一系の皇統であることが、震災、災害の復興が早められた要因であるという説明を聞き、「二千年以上も父子で受継いで来たことの困難さを思うと安易に女系天皇などは考えてはいけないと改めて実感しました。



100名結集。H24.12.23 於:名古屋市都市センター

知ることができ、その中に天皇がいらっしゃることで日本の世の中は安定している事を実感しました。また保守思想は単に政治思想を表しているだけではなく、もっと広い意味合いがあることを再認識しました。

「四」以上、「三」までの説明を踏まえて五百年後の子孫にも日本を伝えていくつまり皇統が続いているためにはどうすれば良いかという答えの一つが旧宮家の復活であるということを説明されています。これには継体天皇の先例があり、皇位の系統が離れているため即位から二十年間は都のある大和に入ることが出来ない程、皇位の継承に違和感を持つ人が多かつたが、八十年後には違和感もなくなり安定した。このことから父子一系の原理原則を守るのが重要であり、旧宮家は今上天皇の系統から六百年以上も離れてはいるが、お四方の内親王を嫁がせていい國だと思う反面、一般的日本人には当たり前過ぎて実感出来ていないと、身が引き締まる思いでした。日本という世界が理想とする国で伝統の中心にいらっしゃる天皇が二千年以上も父子一系で受継いできた困難を思うと我々現代人はまだまだ努力をしなければならないと思います。こういう事を知らない日本人が多いので、谷田川先生の講演を通じてもっと多くの日本人に皇統を維持することの大切さを知つて欲しいです。

●「古事記編纂千三百年を迎えて『日本を学ぶ勉強会』、『古事記』連続講座」――

●日 時：二月二十四日（日）午後二時半開場・三時開会・五時閉会
●会 場：アパホテル名古屋錦・十一階 電話052・953・5111
●会 費：二千円、学生（社会人学生は除く）（学生証提示必要）は無料、非会員三千円

（ただし、当日、会員登録されれば、二千円）
(文責・高橋基氏)

●懇親会・四千五百円（希望者のみ、竹田恒泰先生との懇談会）（午後六時開始）
※講座受講・懇親会参加につき、必ず、事前にTELでのお申し込みが必要です。
申込先・愛知竹田研究会・090・6466・1592（服部）

●愛知県護国神社清掃奉仕予定 毎月の第一日曜です。

次回は二月三日午前八時開始の九時終了です。三月三日、四月七日と引き続き予定しております。軍手は必ずご持参下さい。また、小雨なら社屋の木枠拭き掃除しますので雑巾を持参下さい。大雨は中止になりますが、疑わしい天気の場合には、現場責任者の服部宛お電話下さい（090・6466・1592）。

●「日本の息吹」をいつも「購読下さり、誠にありがとう」「ざいます。ぜひ、引き続き」「購読下さい。がんばってご参加ください。

心にものを考えるのが保守思想であるという説明を聞き、改めて伝統の大切さを心にのぞむことを考えるのが保守思想であるという説明を聞き、改めて伝統の大切さを